クローバー便り

国立病院機構相模原病院　がん相談支援センター　令和４年２月　発行

今回は放射線治療のやり方と、診察時に多い質問をお話しします。

・治療のやり方について
：治療の台に寝て約10分じっとしていて下さい。技師が位置を合わせ、治療部位に1～2分程度照射します。痛くも熱くもありません。これを平日に毎日行い、多くて30回程度、約6週間行ってもらいます。（病気の種類によって回数は異なります。）

・放射線でどうしてがんが小さくなるのですか？
：がん細胞の中のDNAの切断が主な作用です。切断されるとがん細胞は細胞分裂が出来ずに徐々に死滅していきます。照射している最中に次々がん細胞が無くなるわけではありませんので、治療効果がわかるまでには照射がすべて終わってから１～2ヶ月程度かかります。

・放射線治療を行うと髪の毛が抜けるのですか？
：放射線治療は局所の治療なので、
頭部に照射しない限り頭の毛が
抜けることはありません。

以上、参考になれば幸いです。

放射線科　北野雅史

がん相談支援センターでは
お電話や対面での相談を承っております。
事前の対面相談のご予約もお電話で承っております。

お問い合わせ先
国立病院機構相模原病院　がん相談支援センター
☎042-742-8311（代表）
〒252-0392　神奈川県相模原市南区桜台18-1
来院の場合：当院6番窓口にお声かけ下さい